

国立市認知症の日

認知症になったらどうしよう。
なっても大丈夫!!

国立市では、現在の在宅療養推進連絡協議会の前身である在宅医療連携推進連絡協議会を立ち上げ、平成22年10月に要綱を制定し、活動が始まりました。

このたび、9月21日の世界アルツハイマーデーにちなんで、国立市における認知症の日はその1か月後とし、市民・行政・関係者、皆で認知症に対する理解を深め、身近な問題として考える日として10月の第3土曜日に認知症の日を設定しました。

国立市在宅療養推進連絡協議会では、活動の一環として「どのような地域になれば認知症の方も安心して過ごしていけるか」を検討するグループワーク「認知症アクションミーティング」を重ねてきております。今回のプログラムの中でその報告も実施いたします。

■内容

- 開場（受付開始）13:00～13:40まで 音楽(生演奏)
- 認知症アクションミーティング報告会
- 認知症の皆さんとサポーターによる懐メロソング
- 認知症の理解を深める 寸劇
- 座談会
 - ・長谷川和夫先生
(認知症介護研究・研修東京センター名誉センター長、聖マリアンナ医科大学名誉教授)
 - ・永田久美子氏
(認知症介護研究・研修東京センターの研究部 副部長/ケアマネジメント推進室長)
 - ・新田國夫先生 (医療法人社団つくし会理事長、国立市在宅療養推進連絡協議会代表)

平成24年 10月20日(土)

午後 1時30分～5時

くにたち市民芸術小ホール

参加費無料

問合わせ：国立市在宅療養推進連絡協議会 事務局 TEL042-569-6213

・地元の福祉用具事業所及び地域包括による相談窓口等もありますのでご利用下さい。

主催：在宅医療連携拠点事業 国立市在宅療養推進連絡協議会 共催：国立市